

学生の臨床実習の目標



患者ケアのための
診療技能の修得



専門知識に
基づいた
問題解決能力

多職種
連携能力の
修得

社会における
医療の役割の
理解

コミュニケーション
能力

総合的に
患者・生活者を
みる姿勢

情報・
科学技術を
活かす能力

プロフェッショナリズム

病院で医師による診療を見学するだけでは、「知識偏重で技能が身につかない」や「学生気分が抜けない」といった課題があります。診療チームに参加し診療を「実践」することで、知識以外のさまざまな診療技能を能動的に習得できることが期待されます。



臨床実習についての詳細はこちら

千葉大学 臨床実習 患者の皆様へ



医学生の 診療参加型 臨床実習とは



いわゆる「医学生の病院実習」ですが、医学生が医療者の一員として診療チームに参加し、実際の診療の一部を担当することを指します。

「病院実習」というと「先生の後ろに立っている」というイメージがあるかもしれませんが、いまは違います。診療現場を見学するだけでなく、医師の初学者として実際に患者さんに接して診療に携わり、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を学びます。



千葉大学医学部附属病院



千葉大学医学部

医学生の臨床実習について

みなさまの声を きかせてください



千葉大学医学部附属病院
総合医療教育研修センター

c - pace
Chiba Pioneering Advanced Clinical Education

持続的かつ先導的な包括的臨床教育研究支援プログラム
(文部科学省「質の高い臨床教育・研究の確保事業」)



c - pace
Chiba Pioneering Advanced Clinical Education

将来の優れた医師育成のため
ご理解、ご協力をお願い申し上げます

当院では学生が 臨床実習を行っています



千葉大学医学部附属病院では、医学部、看護学部、薬学部など、さまざまな医療系教育機関に所属する学生が実習を行っています。学習で身につけた知識や技術をもとに実習で実践力を高め、医療人として活躍します。

患者さんへの3つの約束



1 患者さんの 権利を守ります

ご協力にあたっては、事前の情報提供や説明を行います。

患者さんの 安全を守ります

知識・技術を事前に習得し、指導者のもとで実習に臨みます。



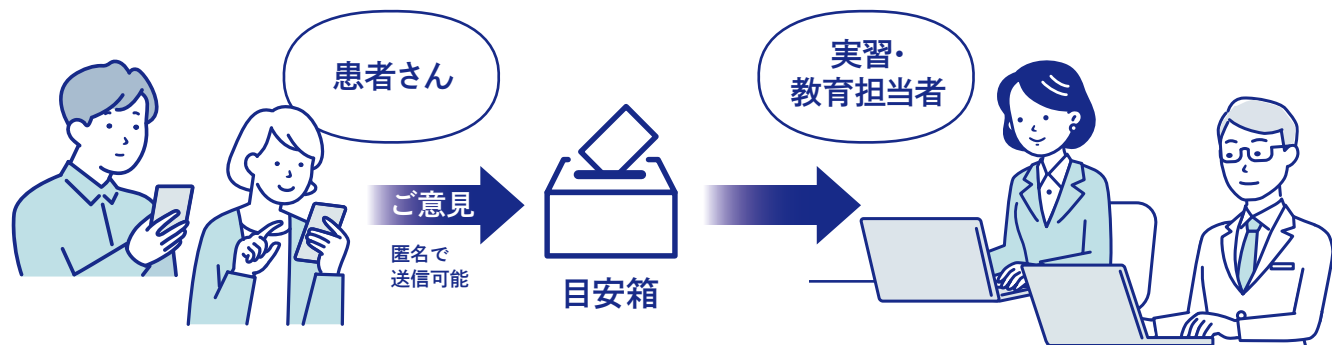
3 患者さんの 個人情報を守ります

実習中に知り得た、みなさんの情報を適切に取り扱います。



ホームページ「目安箱」にて みなさんのご意見を収集しております

よりよい診療参加型臨床実習の実現のため、
みなさんの忌憚のないご意見をお聞かせください。



目安箱への投稿方法

- ①下記の QR コードより、ホームページにアクセスします。(パソコンでも入力可能です)
- ②性別、年代、状況、ご意見を記入いただき、[入力内容を確認] ボタンをクリックします。
- ③確認画面で内容を確認後、[入力内容を送信] ボタンをクリックし送信してください。
内容を担当者が確認後、実習への見直し改善へ役立てます。

※本事業の診療参加型臨床実習に関するご意見のみ受け付けております。
※ご意見等の入力後、「送信完了画面」が表示された時点で正常に送信処理が完了しております。個別のお返事は行なっておりませんのでご注意ください。

千葉大学 臨床実習 目安箱



医療の未来を拓く、研究の発展を促す
持続的かつ克己的な臨床教育研究支援プログラム(教育)

医療研究システム
医学生の臨床実習についての患者さんの声

性別
以下から選択してください

年代
以下から選択してください

状況
以下から選択してください

病院名
● 千葉大学医学部附属病院
○ 千葉大学医学部附属病院以外の病院
○ 回答したくない

ご意見
診療参加型臨床実習についてのご質問、医学生による活動についてのご質問、等ご意見をお寄せください。

入力内容を確認